

## 中規模ハイグレードオフィスビル「BIZCORE(ビズコア)」シリーズ 第11弾『BIZCORE 神保町Ⅱ』が5月29日竣工 ～「5KEYS」で実現する“きもちいいほど、はかどる”オフィス～

日鉄興和不動産株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:三輪 正浩)は、千代田区神田錦町において建設を進めてきた中規模ハイグレードオフィスビル「BIZCORE(ビズコア)」シリーズの第11弾となる『BIZCORE 神保町Ⅱ』(以下、本物件)が、2026年5月29日に竣工したことをお知らせします。

本物件はBIZCOREシリーズ共通の設計思想である「5KEYS」を軸に、多様化する働き方を支える空間づくりを徹底。LOCATION(立地)・DESIGN(デザイン)・SAFETY(安全性)・PROGRESS(先進性)・SUSTAINABILITY(環境配慮)のすべてにおいて、企業と働く人のパフォーマンスを最大化するオフィスを実現しています。

### 《日鉄興和不動産が提供するBIZCORE》

「BIZCORE」とは、企業活動(BIZ=Business)に資する本質(Core)を追求したオフィスを提供したい、という私たちの事業理念を表したブランド名称です。

日鉄興和不動産が長年培ってきたオフィスビルの実績、知見を結集し、新時代を担う企業の成長、さらには「社員のチカラ」が最大限に発揮できるオフィス空間を提供いたします。

〈ブランドロゴ〉

**BIZCORE**



▲『BIZCORE 神保町Ⅱ』外観

### 1. 「5 KEYS」で紐解く『BIZCORE 神保町Ⅱ』の特徴

#### (1) LOCATION(立地):6駅7路線が利用可能なビジネス拠点

- ・ 複数駅、複数路線の利用が可能、都内各方面へ優れたアクセスを誇ります。
- ・ 本物件の向かいには、当社が手掛けた同シリーズの「BIZCORE 神保町」が立地しており、エリアにおけるシリーズ展開による認知性と信頼性の向上を図るとともに、ビジネス集積としてのさらなる魅力向上にも寄与します。

#### (2) DESIGN(デザイン):洗練されたデザインと心地よい空間設計

##### 【基準階】

- ・ 貸室は、前面に設けたガラスカーテンウォールからの採光によって、明るく開放的な貸室を実現しました。
- ・ 一部スケルトン天井を採用し開放感とデザイン性を高め洗練された貸室空間を演出しました。
- ・ 執務室内に設けたオープンパントリーは、ワーカー同士のコミュニケーションを促進します。さらに、女性用トイレには、パーソナルボックスやフィッティングボードを設置し、女性が心地よく働ける設えとしました。



▲基準階フロアプラン



▲基準階貸室

### 【共用部】

- 1階共用部にはマッサージチェアを備えたリフレッシュブースを設置しました。さらに web 会議等で便利な個室ブースを設置し、貸室内にとどまらず、共用部においても、BIZCORE のコンセプトである“きもちいいほど、はかどる”オフィスを実現しています。
- お客様をお迎えするエントランスホールは、企業のブランドイメージを印象付ける重要な空間として、天井高 3,200mm を確保し、上質で開放的な空間を創出しました。ほのかに香るアロマや、緑を取り入れたテナント総合案内版により、お客様に心地よい第一印象を提供します。



▲エントランスホール



▲リフレッシュブース

### (3) SAFETY(安全性):災害時も安心のBCP・セキュリティ性能

#### 【BCP サポート】

- 建物は、建築基準法において必要とされる強度の 1.25 倍以上の耐力を確保しており、貸室天井にはブレースを設置し、地震時の天井落下防止対策をしています。
- 災害時に本線からの電力供給が寸断された場合、ビル内非常用電源によりテナント貸室内に電力供給を行います(15VA/㎡相当:63 時間(満油時))。
- ビル内に設けたテナント専用の災害用備蓄品倉庫には、ビル側であらかじめ在館人数\*の計3日分の水・食料・簡易トイレ等の備品を完備。備蓄品の入替や期限管理などもビル側でサポートします。

※当社が想定した在館人数で用意

#### 【セキュリティ】

- メインエントランスから各フロアの室内に至るまで多層のセキュリティを設け、安全・安心に配慮した万全のセキュリティシステムを装備しています。
- エントランスホールの入口には無人受付システムを設け、来館者向けに QR コードを発行できるシステムを導入。セキュリティを高めるとともに利便性に配慮しました。

#### (4) PROGRESS(先進性):多様な働き方を支える機能・サービス

##### 【セットアップオフィスの導入】

- 本物件では、5・7・9階にハーフセットアップオフィス、8階にフルセットアップオフィスを導入。あらかじめ内装やオフィス家具を設けてあるため、移転後、スピーディーに事業開始が可能です。また、移転等による労力やコストの負担を軽減できるなどのメリットがあります。
- セットアップオフィスのレイアウトは、2パターン用意し、テナント様の働き方に合ったプランをお選びいただけます。デスクワークエリアの他、ワーカー同士のコミュニケーション機会を増やしたり、リフレッシュできるリフレッシュスペース、集中作業に適したwebブースを設けるなど、多様な働き方に対応したレイアウトとしています。



▲受付エリア



▲会議室(8名用)



▲執務エリア



▲受付エリア(別パターン)

#### (5) SUSTAINABILITY(環境配慮):SDGsへの取り組み

- 本物件では、建築物の省エネ性能および環境性能の評価制度である、「ZEB Ready」(一次エネルギー消費量を基準値から50%以上削減した建物に与えられる認証)を取得いたしました。
- 建築物の省エネ性能および環境性能の評価制度であるCASBEE建築では、「Aランク相当」(自己評価)です。
- Low-E膜をコーティングした断熱性能と日射熱遮蔽性能を向上させたペアガラスを採用し、冷暖房負荷を軽減します。
- 室内の照明器具を設定した照度(500lx)に自動調光し、省エネ・省コスト化を実現します。
- パントリー・トイレ等に人感センサーを設置。無駄な点灯を防止します。
- 植栽の一部は、当社開発敷地に自生していた樹木を保存・移植したものです。

※緑の循環プロジェクト:[https://www.nskre.co.jp/company/news/2025/20250319\\_2.html](https://www.nskre.co.jp/company/news/2025/20250319_2.html)

- LIXILのリサイクルアルミ使用比率 100%の循環型低炭素アルミ「PremiAL R100」を採用し、建設時のCO2 排出量を削減しています。  
 ※「PremiAL R100」の採用:<https://www.nskre.co.jp/company/news/2025/20250611.html>

## 2. 『BIZCORE 神保町Ⅱ』物件概要

所在地	: 東京都千代田区神田錦町三丁目 14-8(住居表示)
交通	: 東京メトロ半蔵門線・都営三田線・都営新宿線「神保町」駅 A9 出口より徒歩 4 分 東京メトロ千代田線「新御茶ノ水」駅 B7 出口より徒歩 4 分 都営新宿線「小川町」駅 B7 出口より徒歩 4 分 東京メトロ丸ノ内線「淡路町」駅 B7 出口より徒歩 4 分 東京メトロ東西線「竹橋」駅 3b 出口より徒歩 6 分 JR 中央本線・JR 総武線「御茶ノ水」駅聖橋口より徒歩 10 分
敷地面積	: 446.10 m <sup>2</sup> (約 134.94 坪)
延床面積	: 2,990.94 m <sup>2</sup> (約 904.75 坪)
構造規模	: プレストレストコンクリート造・地上 9 階建 塔屋 1 階
設計	: 日本国土開発株式会社一級建築士事務所
施工	: 日本国土開発株式会社 東京支店

### 【地図】



### 3. 「BIZCORE」 シリーズ開発スケジュール(実績と予定)

BIZCORE 神保町	竣工:2017年11月30日
BIZCORE 築地	竣工:2019年7月31日
BIZCORE 渋谷	竣工:2020年1月31日
BIZCORE 神田須田町	竣工:2021年9月30日
BIZCORE 東神田	竣工:2022年11月30日
BIZCORE 御茶ノ水	竣工:2024年1月31日
BIZCORE 西新橋	竣工:2025年2月28日
BIZCORE 飯田橋	竣工:2025年7月31日
BIZCORE 日本橋	竣工:2025年12月26日
BIZCORE 神保町Ⅱ	竣工:2026年5月29日

#### ■ Think Sustainable

私たちは、街づくりを通して社会課題の解決と社会貢献に取り組み、社会の持続的発展・繁栄と、弊社の持続的かつ安定的な成長の両立の実現を図ることをサステナビリティと定義しております。

社員一人一人がサステナビリティを意識し、行動や取り組みを行っていくことが大事であると考え、全社員がその意識・行動を共有することを目的として、この度ロゴマークを策定しました。「Think Sustainable」とは、すべての行動において、サステナブルな視点でまずは考えてみよう、そして、社員一人一人が自ら考え社会課題の解決に取り組んでいこうという思いをメッセージに込めました。

水色とグリーンシェイプの組み合わせは、建物と自然が調和し共存する社会を表現しています。また、空・海・森林など幅広い社会課題を想起させることも意図しています。

ステークホルダーの皆さまにも、私たちの思いをお示しし、今後も社会課題の解決に取り組んでまいります。



〈本件に関するお問い合わせ先〉

日鉄興和不動産株式会社 広報室 PR 事務局 担当:福田  
電話:080-2367-5156 E-Mail:tomomi.fukuda@nsk-re.co.jp